



固定資産評価審査申出書
(土地、家屋、償却資産)

1 審査申出人	住 所											
	氏名又は名称											
	法人の主たる事務所の所在地											
	法人の代表者	住所					氏名					
2 審査申出事項	土 地	番号	土 地 の 所 在 地			地 番	地 目	地 積	価 格			
		1						m ²	円			
		2										
		3										
	家 屋	番号	家屋の所在地		家屋番号	種類	構造	床面積	価 格			
		1						m ²	円			
		2										
		3										
	償 却 資 産	番号	償却資産の所在地		取得価格	取 得 年 月 日	種 類	数 量	価 格			
		1			円				円			
		2										
		3										
3 審査申出の趣旨・理由												
4 審査申出の目的												
5 口頭による意見陳述の有無												
6 添付書類												
<p>上記のとおり地方税法第432条の規定により審査の申出をします。 年 月 日</p> <p style="text-align: right;">審査申出人 住 所 氏名又は名称 ㊟</p> <p style="text-align: right;">代 理 人 住 所 氏名又は名称 ㊟</p> <p>犬山市固定資産評価審査委員会 様</p>												

様式第1（第9条関係）

固定資産評価審査申出書の記載要領

- 1 表題「固定資産評価審査申出書」の下部の（ ）内は、該当するものを○で囲むこと。
- 2 審査申出人欄は、個人である場合には、住所及び氏名を記載し、法人である場合には、法人の主たる事務所の所在地、法人の代表者の住所及び氏名を記載し、それぞれ該当しない箇所は斜線を引くこと。
- 3 審査申出事項欄は、土地、家屋及び償却資産に分けて記載し、必要のない箇所には、斜線を引くこと。
- 4 審査申出の趣旨・理由欄には、どういう理由によって審査の申出に至ったかを詳細に記載すること。
- 5 審査申出の目的欄には、どういうことを要望するか具体的に記載すること。
- 6 口頭による意見陳述の有無欄には、口頭で意見を述べることを求める場合は、その旨を記載すること。
- 7 添付書類欄には、審査の参考資料、証拠書類及び代理権を証する書類等を添付した場合はその旨を記載すること。
- 8 本書は正副2通を作成して審査委員会に提出すること。
- 9 記載事項が多くて本書に書き入れることができない場合は別紙を用いること。
- 10 次の余白に、審査申出の土地、家屋及び償却資産の所在の案内図を記載すること。

案内図

4